



ぴのちゃんとさむさむねこ
松丘 コウ / 著

寒空のなか、道でうずくまっているねこに出会ったぴのちゃん。ぴのちゃんは、ねこをあたたためてあげようと自分のコートに入れてあげて…。第35回日産童話と絵本のグランプリ絵本大賞受賞作。



図書館の子
佐々木 譲 / 著

とある北の国。図書館に一人の少年が取り残された。暖房もない極寒の館内。そこに突然現れた謎の男は少年を救い、やがて大切なことを伝え始めた。時とたたかい、時に翻弄される者たちを描く全六編。



物語の海を泳いで
角田 光代 / 著

本の中に書かれた言葉、そこで起きた出来事、そこで生きる人々、そこに漂う空気を五感と感情で体験すること、それが「本を読む」ということ。いざ、読書という至福の世界へ。

今月のオススメ
本
を紹介します。

Books



中央公民館 2 階の
図書室から
オススメの本を
ご紹介します。

問 中央公民館図書室 (Tel 565-2434 内線 2121)

Police

川俣分庁舎だより



STOP! あおり運転!

車間距離不保持、急ブレーキ、割込み等 絶対にダメ!!



★福島警察署川俣分庁舎 Tel 566-3121 ★

町民文芸
かわまた短歌会

川俣の町はとっぷり暮れてゆく
北にぼっかり虹の浮かびて
弱々しき朝顔の苗をもらい来て
九月二十日にただひとつ咲く
読みかけのまま時ふりし一冊の
間よりモネの葉出できぬ
歓声の無き相撲の映像へ
マスクのままに押せと叫ばん
夏野菜いろどりよろしく盛りつける
白一色の皿はカンバス

佐藤 三知
宍戸 美喜子
水口 美希
古川 敬三
大堀 慎子

マーセル先生の

Waku Waku

DIARY

ダイアリー Vol.39

僕が日本へ来てから気付いたことがいくつかありますが、その中の一つが「みんなよく写真を撮ること」です。僕は休日に色々なところへ行きますが、せっかくなので写真に挑戦してみようと思ひ、カメラの代わりにドローンを買ってみました。最近、町内で安全に撮影できる場所がないか探し、撮影しています!実際に上空から撮影してみると、改めて川俣町が山に囲われていることがわかりました。イギリスは川俣町とは違って平らな地形なので、気付いたときはびっくりしました。

僕は、福島県内の色々な所へもドローンと一緒にきました。よく行く登山のときにもドローンを持っていったのですが、頂上での天気が悪くうまく撮影できませんでした。そこで、山頂での撮影を諦め、山の上でなく、もっと標高の低いところで撮影しようと思いました。その日は只見にいたので、有名な撮影スポットである、只見線



の電車が橋を通る写真を撮ろうと考えました。実際に撮影スポットへ行くまで電車が通る時間がわからなかったのですが、親切にも時刻表があり助かりました。しかし、僕が到着してから3分後に通る電車で、準備が間に合わず撮影できませんでした。それから次の電車まで40分待たなくてはならなかったのですが、撮影場所を探しながら待ち、いい写真や動画を撮影することが出来ました。イギリスにいる僕の両親や友人は、日本の写真を見るのが好きなので、今から素敵な写真を送れることが嬉しいです。



★ダイアリーはマーセル先生が日本語で書きました★

Smile of This Month

今月のスマイル

大好きな我が子の笑顔を、広報かわまたに掲載しませんか？
掲載を希望される方は、総務課へ電話（内線 1105）、またはメール
（soumu@town.kawamata.lg.jp）で問い合わせください。



たくみ
齋藤 匠 くん（後庵・4歳）

毎日元気いっぱい笑顔がステキな匠くん。歌が大好きで、最近では、替え歌も作るようになり大きな声で歌っているね。とても上手だよ。ニコニコしながらいたずらやふざけるのも大好きな匠くん。その笑顔に、家族みんなが癒されてるよ？これからもたくさん遊んでたくさん笑顔を見せてね…パパ・ママより♡



あゆむ
舘川 歩武 くん（後庵・4歳）

3兄弟の末っ子で、いつも家族を笑わせてくれます。車が好きで、最近は、色々な車のマークを覚えて楽しんでいます。4月からは、保育園に通い、ますます色々なことが出来るようになり、これからの成長がとても楽しみです。これからも、お兄ちゃんやお友だちと毎日楽しく元気いっぱい遊んで大きくなって行ってね…パパ・ママより♡

かわまたからエールを！
**古関裕而
ゆかりの地
かわまた
Vol.5**

古関裕而が勤務していた川俣銀行（現東邦銀行川俣支店）の風呂敷デザインを参考にしたタペストリーが同支店前に設置されました。風呂敷は当時、得意先への記念品として配布されていたもので、田中さん（鉄炮町）のご自宅に保管されていました。風呂敷には「株式会社川俣銀行 電話五十四番」と書かれており当時の雰囲気を感じることができます。

川俣銀行の風呂敷デザインの **タペストリー** を設置



田中
道子
さん

△メッシュ素材で作られ、縦2.25メートル、横2.55メートルの大きさ。

もともと機織をやっていた家だったので川俣銀行の取引先だったことから私がお嫁に嫁いできたときには既にこの風呂敷がありました。エールの放送で川俣町が出てから「この風呂敷が配られていた頃のように川俣町が盛り上がってくれば」という思いで今回町にこの風呂敷を貸し出しました。

▷義母が書いた「田中」という文字。今まで使わずに大切に保管してきた。

